

心つないで

No. 9

発行

2011年4月25日

東日本大震災

ろっこう医療生協・対策本部〈本部長・金丸正樹〉

(ろっこう医療生協・本部内 TEL 078-802-3424)

4月23日（土）午後1時30分から原田の森ギャラリー401会議室で「被災地支援活動報告集会」を開催、約90人の組合員・職員が参加し、報告に聞き入り、学びあいました。



○急な企画設定で、かつ生憎の雨模様にもかかわらず約90人もの参加があり、報告を熱心に聞き入りました。

○村上理事長からは、福島中央市民医療生協への支援と、そこを基点として避難所への医療支援や炊きだしなどの支援の報告がありました。（写真：左および右下）持参したビデオレターや寄せ書きが喜ばれたとの報告も。

○続いて、千葉誠先生からご実家のある大船渡や陸前高田など、被災の激しい地域の状況が報告されました。とくに、津波による被害の影響が、豊富な写真や資料に基づいて説明され、参加者はみな息をのんで

○最後に、福島市から相馬市の避難所（相馬市立女子高校）へ入り、一週間のボランティア活動をしてきた大倉均さん（組合員活動支援担当）から、避難所の具体的な暮らしぶりや支援の様子について報告を受けました。

○さいごに、森本常務理事から、ここまでの義援金が、総額2,284,698円になったとの報告がありました。そして今後の支援活動の方針として、①ひきつづき支援募金活動を継続していくこと ②第四次、第五次と、息長く現地の様子をみながら支援行動を予定していくとの提起があり、みんな確認し、閉会しました。

当日、神戸新聞・毎日新聞が取材に訪れました。翌朝24日の毎日新聞の記事を、【ウラ面】に掲載します。



□報告集会の当日に配布された資料は、残部がありましたので、ご希望のかたにはお分けいたします。対策本部までご一報ください。
□支援募金を引き続きとりこんでいきます。ぜひご協力をお願いいたします。また、必要に応じて様々な支援の行動を企画しますので、よろしくご協力ください。

